

訪問カレッジ

「学びの実り アート&ミュージックミュージアム」

～医療的ケアの必要な重度障害者の学びの成果を発表する文化祭～

● 展示部門

・訪問カレッジの学生の作品や学びを紹介します。

● 支援機器体験部門

・障害児者の遊びや学びを支援する機器を体験できます。

● 第3回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム

・学生発表、エプソン「ファンタスカー体験会」、シンポジウム

11月25日(金)
13:00から16:00
11月26日(土)
10:00から16:00
11月27日(日)
10:00から15:00
【ガーデンラウンジB】

11月27日(日)
10:00から15:30
【ガーデンラウンジA・C】

※オンラインで展示見学、フォーラム参加が可能です。要事前申込み。

主催 重度障害者・生涯学習ネットワーク

参加費 無料

後援(申請中) 神奈川県 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市 相模原市

※重度障害者・生涯学習ネットワーク:特別支援学校などを卒業後、障害や病気のために通所施設等の毎日の利用が難しい18歳以上の方のご自宅等を学習支援員が訪問して、生涯学習に取り組む団体により、平成29年12月25日に発足しました。(令和4年6月1日現在12団体)



期日: **令和4年11月25(金)～27日(日)**

会場: **パシフィコ横浜 ノース2F ガーデンラウンジB・A・C**

(〒220-0012神奈川県横浜市 西区みなとみらい1-1-1)

要項
ダウンロード



参加申込
オンライン等



参加申込
お仕事体験



11月25日(金)午後～27日(日)午後
ガーデンラウンジB

(1) 展示部門: 事前申込み不要。

訪問型生涯学習支援等に取り組む会員団体の紹介と学生の学びをポスターと作品等で紹介します。



(2) 支援機器体験部門: 事前申込み不要。

学生が学びの中で使用している支援機器、教材や玩具等を、会場で体験できます。

<出展予定の業者、団体等>出展日時あり

アップイト、オフィス結アジア、ダブル技研、ユーブラス、ライフハック、ICT救助隊、あっきーの教材工房、ST@、スマイリングホスピタルジャパン学びサポート、おおきなき、山ねこ工作室



(3) オンライン参加部門: 詳細は要項参照

1. オンライン見学(バーチャルウォーク)

各時間帯3名募集します。要事前申込み。外出困難や遠方のために会場への参加が困難な障害児者に対してオンラインで自宅等と会場を結び、イベント会場を散策していただきます。(PCやタブレット、スマホ等でZoom可能な方限定。)



2. オンラインお仕事体験

各時間帯1名募集します。要事前申込み。分身ロボット「OriHime」を用いて遠隔から会場に来られた方の受付や案内のお仕事を体験します。(iPadをお持ちの方限定。)



11月27日(日)午前・午後
ガーデンラウンジA・C

(4) 第3回 医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム: 要事前申込み。

<第1部>午前10:00～12:00

1. オープニングビデオ
2. 挨拶 代表 文部科学省
3. 来賓紹介
4. 学生紹介①オンライン西から東へ(リレートーク)
学生紹介②会場から
5. エプソン「ファンタスカー体験会～楽しいファンタスカーがやってくる～」
ガーデンラウンジC 11:00～15:00(12:00からの体験は申込み不要)



ファンタスカーは、移動できるプロジェクションカー。ゆめ水族園の会場に移動することが難しい方々のお部屋に「ゆめ水族園」をお届けしています。どこにでも移動ができて、電源を入れてスイッチを押すだけで、あっという間に、いつものお部屋がゆめの世界に。

ゆめ水族園のファンタスカーがずらりと勢ぞろいするのは、初の試み。ファンタスカーをお届けする「ゆめ水族園」を皆さんに体験していただき、その可能性について、一緒に考えていきたいと思ひます。



<第2部>午後13:00～15:30 シンポジウム

テーマ 訪問型生涯学習支援事業の制度創設に向けて
～持続可能な訪問型生涯学習支援にするために「かながわモデル」の提案～

1. 神奈川モデルの発表
 - (1) 本人の想い 家族の想い 朝比奈和子(カレッジ生家族)
 - (2) 創設者 成田裕子(FCかながわ 県肢体不自由協会・理事長)
 - (3) 支援者 奥野康子(神奈川県立スポーツセンター・専門員)
 - (4) 大学 新井雅明(田園調布学園大学人間福祉学部心理福祉学科・教授)
2. 基調講演 訪問型生涯学習支援の意義と制度創設に向けた課題
松田直(元群馬大学教授)
3. シンポジウム 訪問型学習支援『かながわモデル』の特徴と課題
 - (1) セイコーエプソン株式会社 ゆめ水族園担当
 - (2) 名里晴美(社会福祉法人訪問の家・理事長)
 - (3) 岡安 玲(NPO法人あいけあ・理事長)
 - (4) 協議
4. 講評 松田直(元群馬大学教授)

